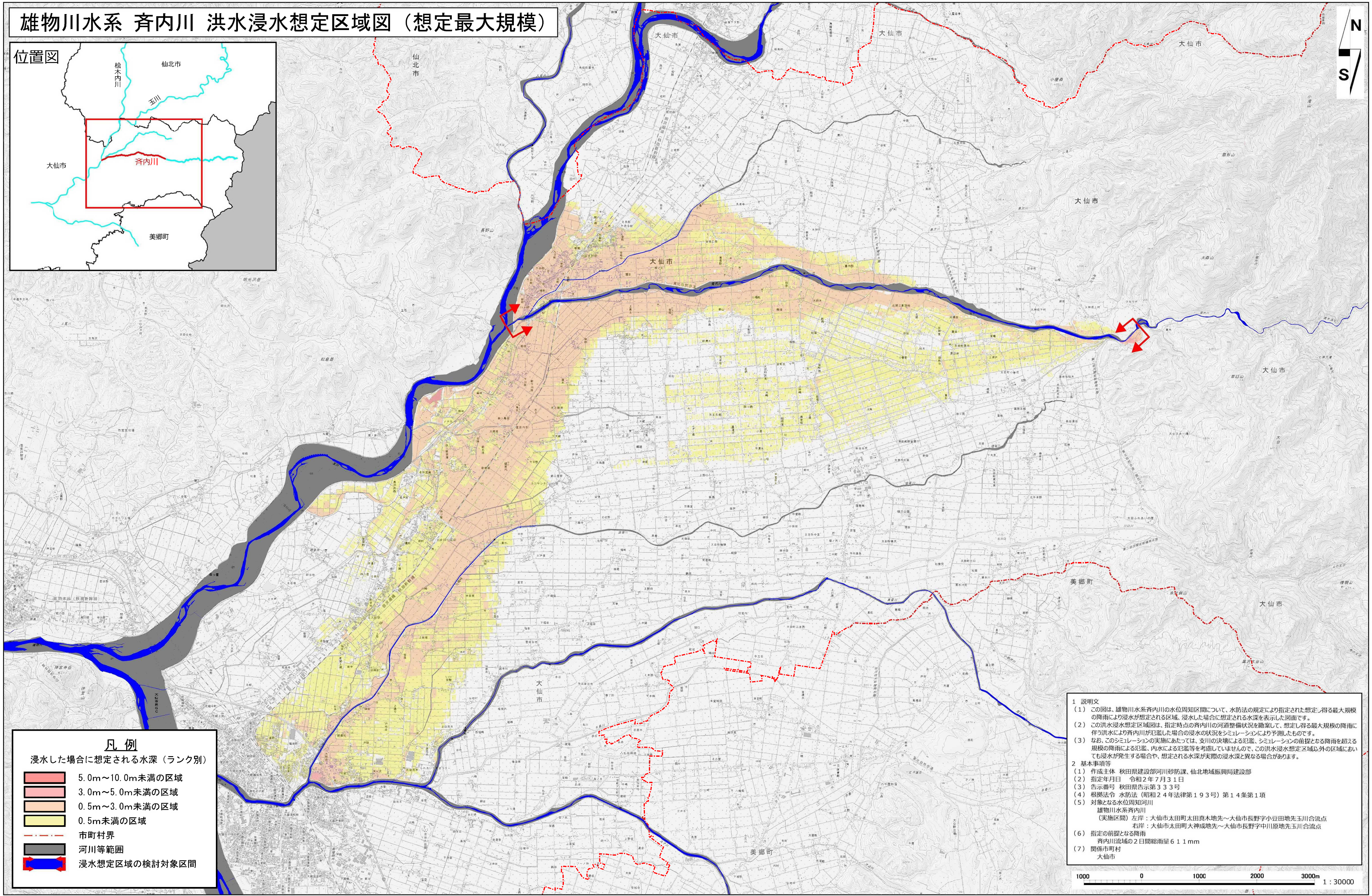
雄物川水系 斉内川 洪水浸水想定区域図（想定最大規模）



凡 例

浸水した場合に想定される水深（ランク別）

- 🟥 5.0m～10.0m未満の区域
- 🟥 3.0m～5.0m未満の区域
- 🟧 0.5m～3.0m未満の区域
- 🟨 0.5m未満の区域
- －・－ 市町村界
- ■ 河川等範囲
- ⟷ 浸水想定区域の検討対象区間

1 説明文

（１） この図は、雄物川水系斉内川の水位周知区間について、水防法の規定により指定された想定し得る最大規模の降雨により浸水が想定される区域、浸水した場合に想定される水深を表示した図面です。

（２） この洪水浸水想定区域図は、指定時点の斉内川の河道整備状況を勘案して、想定し得る最大規模の降雨に伴う洪水により斉内川が氾濫した場合の浸水の状況をシミュレーションにより予測したものです。

（３） なお、このシミュレーションの実施にあたっては、支川の決壊による氾濫、シミュレーションの前提となる降雨を超える規模の降雨による氾濫、内水による氾濫等を考慮していませんので、この洪水浸水想定区域以外の区域においても浸水が発生する場合や、想定される水深が実際の浸水深と異なる場合があります。

2 基本事項等

（１） 作成主体 秋田県建設部河川砂防課、仙北地域振興局建設部
（２） 指定年月日 令和２年７月３１日
（３） 告示番号 秋田県告示第３３３号
（４） 根拠法令 水防法（昭和２４年法律第１９３号）第１４条第１項
（５） 対象となる水位周知河川
雄物川水系斉内川
（実施区間）左岸：大仙市太田町太田真木地先～大仙市長野字小豆田地先玉川合流点
右岸：大仙市太田町大神成地先～大仙市長野字中川原地先玉川合流点
（６） 指定の前提となる降雨
斉内川流域の２日間総雨量６１１mm
（７） 関係市町村
大仙市

測量法に基づく国土地理院長承認（複製）R 2JHf 39
本製品を複製する場合には、国土地理院の長の承認を得なければならない。